

報道各位

「CATV 技術者選奨 2004」選考委員会

「CATV 技術者選奨 2004」の発表について

6月2日開かれた「CATV 技術者選奨 2004」選考委員会は、「CATV 技術者選奨 2004」に、CATV のデジタル化に貢献した岡田和久(シティウェーブ大阪)さん、流合雑音測定手法の普及と双方向サービス事業の開発に貢献した齋木幹生(アットネットホーム)さんの2人を選出しました。

つきましては、別紙に、詳細を記載してありますので、報道についてよろしくお願ひ申し上げます。

本件についての連絡先

〒157-8520 東京都世田谷区砧 1-10-11

(財)NHK 放送研修センター CATV 研修事務局内

中嶋正夫 nakajima1208@hotmail.com nakajima@nhk-cti.jp

電話 03-5494-3571 Fax03-3415-2022

「CATV 技術者選奨 2004」の発表について

「CATV 技術者選奨 2004」選考委員会(委員名アイウエオ順)

塩冶憲司(株)シー・ティー・ワイ取締役技術部長

佐々木嘉雄(CATV ジャーナル編集長)

島田雅隆((社)日本 CATV 技術協会調査部長)

千葉知行((社)日本 CATV 技術協会関東支部副支部長)

水野重満(「CATV 新時代」記者)

三日市明夫(元 NHK プロデューサー)

母袋卓郎(メーリングリスト「よいぼれ」代表世話人)

中嶋正夫(CATV 技術研究会事務局長/ (財)NHK 放送研修センター)

6月2日開かれた「CATV 技術者選奨 2004」選考委員会は、「CATV 技術者選奨 2004」に、CATV のデジタル化に貢献した岡田和久(シティウェーブ大阪)さん、流合雑音測定手法の普及と双方向サービス事業の開発に貢献した齋木幹生(アットネットホーム)さんの2人を選出しました。

ケーブルテレビ事業で働いている技術者有志の集まりである「CATV 技術研究会」は、業界全体に技術成果をひろめる目的で、2002年からCATV 技術者選奨をスタートさせ、今年は第3回目となります。

「CATV 技術者選奨 2004」の授与式とお祝いの会は、ケーブルフェア開催にあわせて、6月24日(木)午後4時から、東京ビッグサイト西棟2階商談室2で行われます。

なお、「CATV 技術研究会」は、6年前からインターネット上のメーリングリスト「よいぼれ(代表世話人、母袋卓郎、中嶋正夫)」(会員数、約500人)をつうじて、さまざまな技術情報の交換や勉強会を行っており、若手からベテランまで、全国のCATV 技術者から頼りにされる場となっています。最近では、ソフトや経営まで幅広い論議が飛び交っています。

次ページ

- ・「CATV 技術者選奨 2004」受賞者と選奨事由
- ・連絡先

1 「CATV 技術者選奨 2004」受賞者と選奨事由

お名前	勤務先、役職	選奨事由
<p>おかだかずひさ 岡田和久</p> <p>1963.10.23 生、 40 歳。 大阪府大阪市在 住。</p>	<p>(株)シティウェーブおおさか 営業部編成制作課長</p> <p>大阪府大阪市福島区野田 2-13-5 電話：06-6460-1051 社長：吉岡啓次</p>	<p>ケーブルラボ発足当初からデジタルケーブルテレビの技術規格の制定に取り組み、実用化に貢献した。</p> <p>BS トランスモジュレーション方式の仕様策定。</p> <p>統合デジタル運用仕様の策定。</p>
<p>さいきみきお 齋木幹生</p> <p>1958.12.26 生、 45 歳。 東京都八王子市 在住。</p>	<p>アットネットホーム(株) 事業開発部 部長</p> <p>東京都目黒区青葉台 4-7-1 渋谷 WEST ビル 電話 03-5452-1700 (代表) 社長：深町俊幸</p>	<p>いちはやく流合雑音の原因究明に着手し、測定手法の確立と測定技術の普及に貢献した。また、双方向サービスにおける CATV 伝送路の優位性を誰にでもわかりやすい形で発表し、新規事業展開に貢献した。</p> <p>流合雑音測定方法の開発と普及。</p> <p>測定プログラムの無償提供。</p> <p>ケーブルテレビ事業者向けのコンビニエンスサービスの開発。</p>

2 本件の問合せ、連絡先

〒157-8520 東京都世田谷区砧 1-10-11

(財)NHK 放送研修センター CATV 研修事務局内

中嶋正夫 nakajima1208@hotmail.com nakajima@nhk-cti.jp

電話 03-5494-3571 Fax03-3415-2022